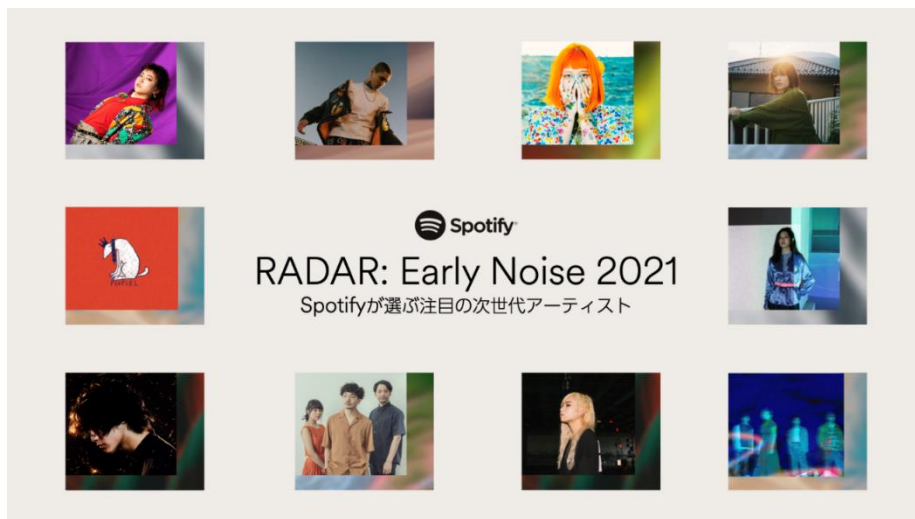


報道関係者各位

Spotify が 2021 年に躍進を期待する次世代アーティスト 「RADAR : Early Noise 2021」 を発表

国内 5 年目の今年はグローバルプログラム「RADAR」との連携を強化
注目のネクストブレイクアーティスト 10 組を日本のみならず世界の音楽ファンにも紹介



世界で3億2,000万人以上のユーザーが利用するオーディオ ストリーミングサービス Spotify (会社名 Spotify AB / 本社 Stockholm, Sweden) は、2021年に飛躍が期待される注目の新進気鋭・国内アーティスト10組を「RADAR : Early Noise 2021」として選出しました。Spotifyは今回選出した10組を、プレイリストなどを通じ耳の早い音楽ファンにいち早く紹介してまいります。

2017年に日本でスタートした「Early Noise」は、Spotifyが注目する次世代アーティストを毎年年初に発表し、その魅力をプレイリストやショーケースライブなどで一年を通じて継続的に音楽ファンに紹介する Spotifyの新人サポートプログラムです。これまでに、あいみょん、Official 髭男dism、King Gnu、ビッケブランカ、Vaundyをはじめとする様々なアーティストがここから多くの新しいリスナーを獲得し、次のステージへステップアップしていきました。

5年目となる今年は、世界各地の多様な新進アーティストをピックアップし、世界3億人以上の音楽リスナーに紹介する目的で2020年3月にスタートしたグローバルプログラム「RADAR」との連携を強化し、新



たに「RADAR : Early Noise 2021」として名称を改め、スケールアップします。グローバルプログラムと連携することで、気鋭の国内アーティストの作品を、国内のみならず海外のリスナーにも積極的に届けてまいります。

「RADAR : Early Noise 2021」に選出されたアーティストは次の通りです。各アーティストのプロフィールは別紙をご参照ください。

<RADAR : Early Noise 2021 選出アーティスト> ※50音順

- 映秀。
- カメレオン・ライム・ウーピーパイ
- (sic)boy
- Doul
- chilldspot
- Tokimeki Records
- にしな
- PEOPLE 1
- macico
- LEX

Spotifyは「RADAR : Early Noise 2021」アーティストの発表に合わせ、彼らの曲を集めたプレイリストとコーナーも本日公開しました。

「RADAR : Early Noise 2021」プレイリスト URL : <https://spoti.fi/EarlyNoiseJapan>

「RADAR : Early Noise 2021」コーナーURL : <http://spoti.fi/EarlyNoiseHub>

Spotify について

www.spotify.com/

Spotifyは2008年のサービス開始以来、音楽の聴き方を進化させてきました。Spotifyでは6,000万曲以上の音楽や190万番組以上のポッドキャストを無料でも発見・管理・共有いただけますが、有料のプレミアムプランである「Spotify Premium」にアップグレードいただくと、広告が入らず、より良い音質で、ダウンロードすればオフラインでもお楽しみいただけます。

Spotifyは世界で最も人気のあるオーディオ ストリーミングサービスであり、世界92の国と地域で1億4,400万人以上のSpotify Premium会員を含む3億2,000万人以上のユーザーが利用しています。

以下別紙

<Early Noise 2021 アーティスト紹介>

映秀。



2002年3月17日生まれ O型 大学1年生。高校時代から作詞作曲を始め、ルールが引かれていないから、そこには挑戦できないって諦めている人とか。その人たちの肩を押してあげたい、そのきっかけになることを目指し、今日も歌い続けている。正解か不正解か、0か1かではない。こんな考え方/生き方だって正解だと、身を持って証明し、世の中に、人に、“別解”を気づかせてくれるアーティスト。それが、映秀。です。

<https://eisyu0317.com/>

カメレオン・ライム・ウーピーパイ



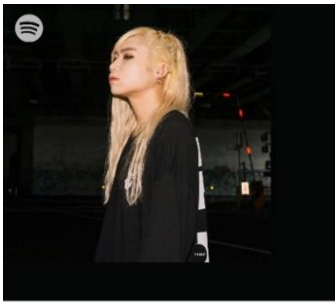
Chi-によるソロプロジェクト〈カメレオン・ライム・ウーピーパイ〉。オレンジの髪が特徴的なChi-。そして仲間に Whoopies1号・2号がいる。作詞や作曲、レコーディングはもちろん、映像もアイデア出し、小道具を集めるところから、撮影、編集までありとあらゆるものを全て3人のみで手掛け、常に新しいクリエイティブを生み出し続ける次世代型アーティスト。

2019年末に1stシングル「Dear Idiot」を配信リリースすると、瞬く間に日本のみならず、世界中のリスナーから注目を集める。その後のリリース楽曲も、各ストリーミング・サイトで軒並みピックアップ・アップされ、半年で総再生回数100万回突

破のバイラル・ヒットを記録。国内外のレーベルから、問い合わせが殺到。ネットには、彼らの素性と活動の全貌を知りたいという声が溢れる。

懐かしくも、新しい、既存のルールに囚われない、“ネガティブ・ポップ”という新たなジャンルをカメレオン・ライム・ウーピーパイは体現している。

(sic)boy



feat. (sic)boy

RADAR:Early Noise
2021

オルタナティブ、エモ、ラウドロックの要素やJロックにみられるメロディアスなフローをヒップホップに落とし込んだ既存の音楽ジャンルに属さないスタイルで稀有な存在感を放つ(sic)boy。

2019年にSoundCloud上で公開された楽曲の強度の高さが話題を呼び、活動をスタートさせてから1年余りで合計再生回数160万を突破。

2020年2月にトラックメーカー/プロデューサーKMとのコラボEP『(sic)'s sense』をリリース、4月にリリースされた配信シングル『Akuma Emoji

(Prod.KM)』でヒップホップとJロックの融合を見事に体现し、両ジャンルにおい

て注目の新鋭としての地位を確立した。

10月にはSpotify再生回数460万を超え2020年を代表するアンセムとなった配信シングル『Heaven's Drive feat.vividbooyo (Prod.KM)』を含む待望の1stアルバム『CHAOS TAPE』をリリース。東京の街のカオスさをテーマに、独自のミクスチャー感覚で表現された“ジャンル東京”と称される本作品は業界内外から高い評価を獲得した。

Doul



feat. Doul

RADAR:Early Noise
2021

17歳のアーティスト“Doul(ダウル)”。日本/福岡在住。2020年9月のデビュー曲[16yrs]がSpotifyでいきなり世界90カ国で再生され、約9,000のプレイリスト入り。作詞・作曲はもちろん、演奏・編曲・トラックメイキング、スタイリング・アートワーク・映像のディレクションまで、“Doulブランド”の総合プロデューサーを自身で行う生粋のアーティストです。アジアだからこそ生まれた、この時代だからこそ育った、ボーダレス/混血の才能。そしてYouTube、サブスク世代の彼女は60年代～2021年の音楽・ファッション・アートを自由に、無意識に飛び回り、年代・ジャンル・国境・性別を軽やかに飛び越えます。彼女から生み出される

楽曲・アート/ビジュアルワークは懐かしくも新しい違和感を含んでいます。 <https://linktr.ee/Doul>

chlldspot (チルズポット)



feat. chlldspot

RADAR:Early Noise
2021

メンバー全員2002年生まれ。東京都出身の現役高校生4人組みバンド。2019年12月に結成し活動開始。2020年11月1stEP『the youth night』を高校在学中にリリース。高校1年の頃初めて作曲した「夜の探検」を含む全7曲を収録。

年齢とは裏腹にシティポップ以降の空気を彷彿させる洗練された楽曲から、10代らしい力強いロック調の楽曲まで、今の世代ならではの1つのジャンルに囚われない楽曲の数々が、幅広い層から注目を集めている。さらに初作品にも関わらずJ-WAVE TOKIO HOT100やSpotifyバイラルトップ50にチャートイン。

作詞・作曲も担当するVo.比喩根から自然と溢れ出すグルーブと、異なる音楽ルー

ツを持つメンバー全員で形作る楽曲は、なぜか中毒性があり、一瞬で彼女らの渦に飲まれる。グルーブとジャンルレスな感覚で自由に遊ぶネクストエージ。

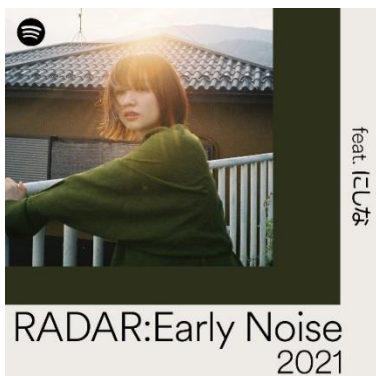
Tokimeki Records



都会の夜の帳を舞台に、ノスタルジーな音楽を手がける音楽プロジェクト。2019年の夏の終わり。80-90年代の邦・洋楽の名曲群をカバーするプロジェクトとして活動が始まる。Mimeのヴォーカリストでもある“ひかり”、“Hannah Warm”をはじめとした日本人シンガー・Marian Carmel、Froyaといったアジアのシンガーを起用。2020年6月、竹内まりや「Plastic Love」、中森明菜「OH NO, OH YES!」を収録した7インチレコード「OH NO, OH YES!」は、注文前から問い合わせが殺到し即日完売。オリコンチャート30位に7インチレコードでチャートイン。Spotifyにおいては、カイルー・ミノグのカバー「Turn It Into Love」がアジア9カ国のNew Music Fridayにセレクトされる。シンセを強調したエレクトロ・ブギーなサウンドとソウルフルで官能的な歌を歌うシンガーによってアダルトでメロウな官能的な夜に繰り広げられるストーリーを音楽で表現している。

<https://namyand.com/artists/tokimeki-records/>

にしな



新時代、天性の歌声と共に現れた新星、「にしな」。やさしくも儂く、中毒性のある声。どこか懐かしく、微睡む様に心地よいメロディーライン。無邪気にはしゃぎながら、繊細に紡がれる言葉のセンス。穏やかでありながら、内に潜んだ狂気を感じさせる彼女の音楽は、聴く人々を徹底的に魅了する。ゆっくりとマイペースにリスナーを虜にしてきた彼女の声と音楽が、静かに、そして、より積極的に世の中へと出会いを求めに動き出す。2021年最重要ニューカマー、「儂さと狂気」を内包する才能が、ここに現る。

PEOPLE 1



東京を拠点に活動する音楽家 Deu (Vo, G, B, Other) が、Takeuchi (Dr)、Ito (Vo, G) と共に結成したバンド「PEOPLE 1 (ピープルワン)」。2019年12月、1st EP『大衆音楽』の発表と同時に活動を開始。2020年9月、2nd EP『GANG AGE』を発表。2020年12月25日には、デジタルシングル「113号室」をリリース。Deuが手掛けるジャンル横断的かつ文学的な楽曲と、独創的な世界観を表現したミュージックビデオ/アートワークは、「中毒性がある」「エモい」「レトロ」とインターネット上で話題を集めており、2020年12月時点でYouTubeで公開されたミュージックビデオの総再生回数は400万回、コメント

数は8,000件を超えている。

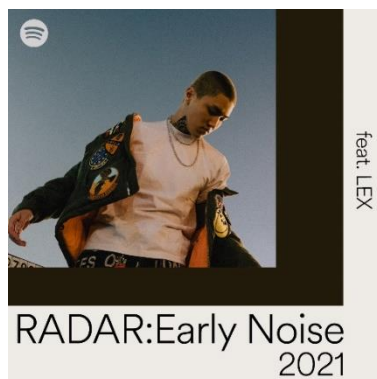
macico



日本・東京都内を中心に活動する 3 人組音楽グループ。J-POP を主軸にクラブ、ラウンジ、R&B をはじめとする様々なジャンルの要素を取り入れたアーバンかつ流麗なサウンドが特徴。2020 年 9 月から 11 月にかけて、配信シングル「aloe」、 「coin laundry / alcohol」、 「hanataba」を連続リリースし、Spotify の「日本バイラルトップ 50」にて、インディーズでの活動ながら最高順位 10 位にランクイン。また、Spotify 公式プレイリストでは、「Early Noise Japan」 「Spotify Japan 急上昇チャート」 「Tokyo Rising」 「Next Up」 など、数万人のリスナー登録者がいる様々なプレイリストに セレクトされる。楽曲制作については、コロナ

禍の状況下でメンバー各自が自宅で録音、ミックス、マスタリングまでを手がけており、アートワークのデザイン制作、広告・宣伝活動についても全て自分たちの手で実施している。

LEX



神奈川県湘南エリア出身、2002 年生まれのヒップホップ・アーティスト。14 歳から SoundCloud に楽曲をアップロードしはじめ、2019 年 4 月、16 歳のときにファースト・アルバム 「LEX DAY GAMES 4」 で彗星のごとく現れた。Red Bull サイファー 「RASEN」 への出演や爆発的なライブ・パフォーマンスなどで、たちまち注目を集めていく。2019 年 12 月にセカンド・アルバム 「!!!!」 を発表し、初のツアーを敢行するもコロナの影響で中止に。2020 年はコロナ禍でも 「NEXT」 EP の緊急リリースやオンライン・ライブの実施など積極的に活動し、8 月には 15 組のゲストを招いたサード・アルバム 「LiFE」 を発表。天性のメロウボイスと、攻撃的

な楽曲とのギャップ、感情むき出しのリリックがユース世代を中心に熱狂的な支持を得ている。